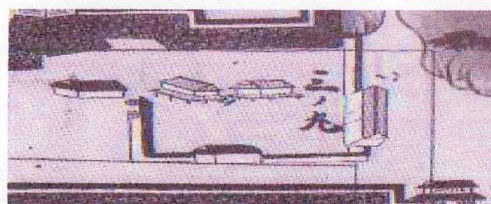


湊山球場を廃止し、史跡公園の計画？ 9億円の投資効果、ありますか！



現況の湊山球場全景



Q米子城跡の国指定を辿る！

城跡は、昭和 52 年、市の史跡に指定。

野坂市長就任後、平成 16 年 3 月に、文化庁から国史跡指定の打診有り。

平成 17 年 7 月、球場・深浦・出山を除き、城跡の市有地だけを、国の史跡指定に申請を決める。平成 18 年 1 月、申請した城跡区域の「国史跡指定」が決まった。

この経緯から、米子城跡の国指定騒動は、野坂市長が就任前に文化庁の職に勤めたことと密接な関係が伺われる。

怪奇なことは、平成 17 年 7 月の国指定申請事案が、市議会の協議を経ずして事務的に処理されたことだ。これが伏線だ。

Q湊山公園の利用客・減少続く！

中心市街地活性化計画に、湊山公園の一日の利用客目標を 1510 人と計画。

平成 22 年度の実績は、一日 1119 人。平成 20 年度の 1373 人を下回っている。

市議会議員(一院クラブ)

遠藤とおる

インターネット検索

(ブログ) 遠藤とおる

携帯TEL090-5700-5212



癒しと文化のまち構想ビジョン！

旧庁舎の山陰歴史館修復に 6 億円を掛けるなら、新築移転し展示室もオープンスペースに。「イベント」を企画し、人の賑わいを募る。城山を背景に、芸術、文化にふれたあと、喫茶・レストランで「人との出会い」を語る「ニューゾーン」が描けます。次世代のまちづくり。

Q史跡公園とは、 どんな公園ですか！

湊山球場地は、城の三ノ丸があった所で、杵米蔵の柱跡・内堀の石垣跡があるとされ、これらの「跡」を掘り出して、観光と散策を楽しむという構想です。

Q史跡の遺構は、 残っていますか！

遺構は、掘ってみなければ判らないとも言われています。又、市歴史館資料の「米子城の概要」に、「現在、遺構は残されていない。」と記されています。



深浦は、スポーツ施設を造る時に開発が行われ、「遺構は、破壊されて無い」と、往時を知る人は言われています。

ここの地目は、山林です。用地代と補償費は、4 億円と試算しています。

跡地利用(土地活用)は、

①賑わい人口の増加

②地域経済の波及

③税収入効果の、三原則です。

湊山球場敷地は、中心市街地に位置し面積 2.4ha、土地の資産価値は 10 億円とも言われています。

跡地利用は、①米子に多くの人が集まる。②地域の経済が栄える。③市の税金収入も増える。という効果を挙げる施策を行うべきです。

史跡公園に、これら三原則の効果が期待できますか。観光施設どころか、芝や草の管理等を含めて、税金を吸い込むだけではないでしょうか。